

(新製品情報)

モバイルコンピュータ **A M I T Y S P** 新発売

携帯用情報端末として使用可能な「A M I T Y S P」を、3月12日に発表しました。

(新製品の特長)

・Windows モバイルコンピュータ

A5ファイルサイズのコンパクトボディに、65,536色表示可能な7.5インチの高画質カラー液晶ディスプレイを採用し、ペンによる簡単操作で快適なWindows環境を実現

・Windows モバイルコミュニケーション

パソコン通信、電子メール、インターネット、FAX通信、赤外線通信などの豊富なモバイルコミュニケーション機能を提供する各種通信ソフトウェアをプリインストール

・モバイル/オフィスの一台二役

ドッキングステーションを組み合わせれば超省スペースパソコンに変身

(各タイプの仕様)

・タイプ1

CPU: DX2-50MHz メモリ: 8MB HDD: 170MB

OS: MS-DOS 6.2/V Windows 3.1...198,000

・タイプ2

CPU: DX4-75MHz メモリ: 8MB HDD: 170MB

OS: MS-DOS 6.2/V Windows 3.1...248,000

・タイプ3

CPU: DX4-75MHz メモリ: 16MB HDD: 170MB

OS: MS-DOS 6.2/V Windows 3.1...278,000

・タイプ4

CPU: DX4-75MHz メモリ: 16MB HDD: 340MB

OS: MS-DOS 6.2/V Windows 3.1...308,000

・タイプ5

CPU: DX4-75MHz メモリ: 16MB HDD: 340MB

OS: Windows 95 ...308,000 (5月出荷予定)

(価格情報)

MS540の価格状況

タイプX 278,000

タイプSX 318,000

タイプBX 278,000

(情報誌トピックス)

○ **経産ビジョン** 3月4日号

特集 ワークフローで仕事を変える

→LANシステムの普及により電子メールを導入する企業が増えているが、作業の流れ、命令体系などをコンピュータ化するワークフローを導入する企業が出てきている。当社の場合は「C o W o r k e r」というシステムがあるが、電子メール、プリンタの共有かなどの次にくるのがワークフローによる生産性のアップかもしれない。

ニューズレター N e t W a r e の次期版が5月にも出荷

プリントサービスを一新

→日本語版は7月以降

ネットワーク上にある多数のプリンタの中から最適なプリンタを選んだり、各プリンタの稼動状況を監視することができる

・ **経産エレクトロニクス** 3月11日号

マルチメディア基礎講座 マルチメディア時代の映像方式(1)

走査に潜む問題点と解決法

→他のメディアと融合することが必要なマルチメディア時代に、現行のテレビ方式であるNTSCのインタレース(飛び越し走査)スキャンはマルチメディアの立場からは問題が多い。

技術速報 三菱電機がPCMCIA Type II 準拠のFDD開発

1. 7インチ型ディスクでフォーマット容量1.44Mバイト

→フラッシュメモリカードより安く、1996年中に製品化予定

・ **経産パソコン** 3月11日号

特集 Windows 95で挑戦

お手軽ネットワーク構築法

1人1万円台から3時間でLANを始めよう

→Windows 95で始めるLANの構築方法の特集

2台あれば1台2万前後でLAN構築が可能

○ **経産オープンシステム** 3月号

特集 C/Sシステムのためのネットワーク設計

→10Mbpsのデータ転送量を誇っていたEthernet(10BASE-T)も1本にいろいろなシステムを接続することによってボトルネックとなる場合がある。しかし、例えばHUBを交換することなどの一寸した工夫で問題を解消することがある。また、WANを利用する場合は、システムの内容を十分検討することによっていろいろな通信線、構成をとることができる

おまけ 三菱電機中部コンピュータシステムの「Vα」の広告有り(カラー)

○ **経 マルチメディア** 3月号

特集 進化するweb

java、VRML、Shockwaveは使えるか！！
→これまでテキストと静止画像で利用されてきたインターネットのWWWにC++言語ライクな開発環境を定起用するjava、3次元空間を表現するためのデータ記述言語VRML、オーサリングソフトのデータをインターネットで配布できるデータ形式に変換するShockwaveなどの出現によって、CD-ROMの流通、インターネット放送型サービスなどが可能となってきている。

○ **EAN TIME** 4月号

特集 オフィスの機動力を強化するモバイルコンピューティング

→AMITYの記載なし
現状とリモートネットワークなどについて記載

GUIDE グループコンピューティングを実現するPIM、CMSソフト

→ロータイオーガナイザに代表される、PIMソフトも情報を共有することによってグループコンピューティングに活用できる。一方CMSは顧客管理などに利用される。

○ **DOS/V magazine** 4月1日号

特集 総合研究！マルチメディアPC

音・映像・通信—その標準と最先端を検証する
→これまではマルチメディアを取り扱う場合に望ましいとしてきた機能、性能が標準的なパソコンの機能となりつつある。ビジュアル、オーディオ、通信のそれぞれについて現状を考察。

特集 パソコン英語に強くなる

→AT互換機の普及による輸入ボード、ソフトの活用、インターネットの普及により英語が必要となってきているが、実際の英語の状況について考察。

ロードテストにAMITY SP登場。4ページでいろいろな面からの解説がされている。

○ **PC WAVE** 4月号

特集 64・64→128 同期64kでネットサーフィン！

→ISDNとWindows 95ではじめるインターネットの楽しみ方

特集 マルチOS環境の構築法・再論

→異なったOSを1台のマシン上に同居させる方法

LinuxとWindows 95、Windows 95とNT、OS/2
のマルチブート、マルチOS環境のためのユーティリティ